

1. ペットボトルキャップ回収

2. 喫煙マナーサポート講演会

3. 環境フェスティバル

4. 冬期節電の取組実行計画



1. ペットボトルキャップ回収

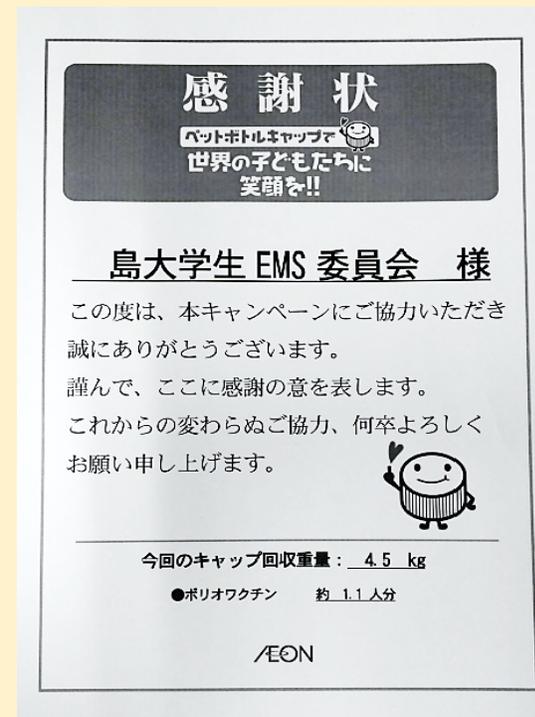
学生EMS委員会では、リサイクルステーションでのペットボトルキャップの回収を行っています。

目的は、ペットボトルキャップのワクチン化運動に貢献することで、皆さんにキャップとラベルを外して捨てる分分別意識を身につけてもらうためです。



前期はたくさん回収ありがとうございました。回収したペットボトルキャップはイオン菅田店に持って行き、島根大学で回収した4.5Kgのペットボトルキャップが、約1.1人分のワクチンへと変わりました。

後期も回収を続けていきますので、ご協力よろしくお願ひします。



2.喫煙マナーサポート講習会

10月17日(水)に保健管理センター主催の喫煙サポート講演会が行われました。学生EMS委員会からも2名の委員が参加し、保健管理センターの先生のお話や、島根大学職員の方の禁煙体験談等を聞きました。

喫煙者自身の健康について、そばにいる人の健康について、禁煙をサポートするお薬の紹介など、喫煙者にとっても非喫煙者にとっても興味深いお話となりました。

委員からは、喫煙者の家族に今回聞いたことを紹介したいという感想がありました。

学生EMS委員会は、学内の環境を整えるために活動している団体です。
今回の活動に加え、毎週金曜日18：30～会議を行っております。興味のある方は
gakusei-ems@mlshimane-u.ac.jp までご連絡ください。
お待ちしております。

3.環境フェスティバルについて



11月4日(日)にくにびきメッセで『環境フェスティバル』が行われ、今年の学生EMS委員会のブースでは、一回生が作成した4枚のポスター掲示と体験型の企画を行いました。

ポスターからクイズを出題し、ホワイトボード上で文字並べを行う企画で、小さな子から大人まで解答しやすいクイズを目指しました。参加していただいた方には学生EMS委員会のしおりを配布しました。



4. 冬季節電の取組実行計画

政府の決定した「冬季の省エネルギーの取組について」を踏まえ、この度『本学における節電の取組実行計画（冬季）』を定めましたので、学生・教職員が一段となって計画的な電力使用の抑制に積極的に取り組みましょう！

1. 実施期間 平成30年12月1日～平成30年3月31日

2. 節電目標 使用電力量について、前年度比**マイナス1%**とする。

30分間毎の使用最大電力量を契約電力3,000Kw以下とする。

節電

目標：
使用電力量を前年度比**1%カット**

電力1%の削減39,540kWh=CO2換算約28,400kg-co2

電気ストーブ 55台分の電力削減
使用時間 1日9時間を4ヶ月

CO2削減28,400kg-co2は杉の木2,030本の植林と同等

2,030本分のCO2削減

最大使用電力量**3,000kW以下**
無理せず、無駄なく、積極的に！

平成30年12月1日から
平成31年3月31日まで

鳥根大学 WARBIZ

具体的な節電対策

空調設備

- ・ 定期的なフィルター清掃
- ・ ウォームビズの徹底、強化
- ・ 室内温度の管理の遵守（室温19℃）

照明設備

- ・ 使用していない部屋の消灯
- ・ 昼休みの完全消灯

教育研究等

- ・ 実験用フリーザー、製氷機の共同利用による台数制限
- ・ 実験用低温室、恒温室の共同利用による台数制限

OA機器設備等

- ・ 昼休みなど、席を離れる場合はパソコンの電源をこまめに切る
- ・ 電気ポット、コーヒーメーカー等の使用は極力控える
- ・ コピー機の省エネモード設定